



TITLE:

表紙 (泌尿器科紀要 第30巻第8号) 購読要項・投稿規定

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙 (泌尿器科紀要 第30巻第8号) 購読要項・投稿規定. 泌尿器科紀要
1984, 30(8): 1144-1144

ISSUE DATE:

1984-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/118238>

RIGHT:

泌 尿 器 科 紀 要

第 30 巻 第 8 号 1984 年 8 月

腎臓移植の研究

- IX. Perfluorochemical emulsion を用いた腎低温灌流保存の実験的研究…松崎 幸康… 995
- 泌尿器科レジデントがおこなった開放性腎生検の検討……………矢崎 恒忠・ほか…1005
- ニワトリの精巣内プロジェスチン標的細胞の局在
- オートラジオグラフによる検討(英文)……………清水 勘治・ほか…1013
- Flow cytometry による辜丸内精子形成能の評価判定
- 第1報: ヒト辜丸組織内 DNA 量分布測定の基礎的検討……………川井 修一…1021
- 泌尿器科領域における ^{99m}Tc -DTPA renoscintigraphy について
- 第1報: 尿管結石疼痛時, のう胞腎および水腎症における検討……………和志田裕人・ほか…1029
- 内分泌非活性副腎皮質腺腫の1例……………金森 幸男・ほか…1039
- 後腹膜悪性神経鞘腫の1例 一本邦31例の統計的観察……………岡村 菊夫・ほか…1045
- 閉塞性無尿症例—1例尿管の閉塞解除による対側尿路閉塞の改善……………増田富士男・ほか…1053
- 結節性硬化症に合併した腎血管筋脂肪腫の同胞2例……………加納 敬夫・ほか…1057
- 腎癌孤立性肺転移巣の1切除例……………奥村 哲・ほか…1063
- エタノール動脈内注入療法で治療した腎動静脈瘻の1例……………早川 正道・ほか…1069
- 腎盂内および尿管内にポリープ状の増殖形態を示した
- Congenital Mesoblastic Nephroma の1例……………松木 尚・ほか…1075
- 膀胱肉腫5例の治療経験……………上門 康成・ほか…1085
- 進行性尿路上皮癌に対する BVP 療法……………関根 英明・ほか…1095
- 膀胱腫瘍に合併した原発性副甲状腺機能亢進症の1例……………梶川 博司・ほか…1101
- 進行性辜丸腫瘍に対する Cis-diamminedichloroplatinum を
- 中心とした併用化学療法……………奥村 哲・ほか…1107
- PVB 療法が著効した進行性セミノーマの1例……………山口 誓司・ほか…1117
- 精索線維腫の1例……………吉貴 達寛・北山 太一…1123
- 偏側閉塞腎尿中アミカシン移行濃度……………山崎 義久・ほか…1127
- Ceftizoxime (CZX), Cefoperazone (CPZ),
- Cefotaxime (CTX) の前立腺組織内移行に関する検討……………池田 滋・ほか…1135

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M. D.

Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto Japan 606
京都大学医学部泌尿器科学教室

購 読 要 項 (1983年1月改訂)

1. 発行は毎月、年12回とし、年間購読者を会員とする。
2. 会員は年間予約購読料 6,000 円 (送料とも) を前納する。払込みは振替に限る。口座番号 京都5-4772番 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名、住所を記入のうえ編集部あて、はがきにて申し込みば所定の用紙を送付します。

投 稿 規 定 (1983年8月改訂)

1. 投稿：連名者を含めて会員に限る。
2. 原稿：泌尿器科学領域の全般にわたり、総説、原著、症例報告、そのほかで和文または英文とする。
 - (1) 普通論文の長さは、原則として、刷上り本文 7 頁 (400字×28枚程度) 図 (Fig) 10枚、表 (Table) 5 枚までとする。
 - (2) 和文原稿は B 5 版 400 字詰原稿用紙横書き、楷書、当用漢字、現代かなづかい、平がなとし、清書する。文中欧語の固有名詞は大文字で、普通名詞は小文字で始め、タイプし、年号は西暦とする。
 - (イ) 原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名の順に和文、英文で併記する。下段に筆頭著者名 (山田：または 山田・ほか：) と、2 語 (例：前立腺がん・PSAP) からなる running title および 5 語 (英文) 以内の key words を付す
 - (ロ) 英文抄録：ダブルスペースでタイプし、その和訳をつける。
 - (3) 英文原稿はダブルスペースでタイプし、原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名、key words (和文に準ず)、running title (和文に準ず) の順にタイプし、別に標題、著者名、所属機関名、抄録の順に記した和文抄録を付す。
 - (4) 数字はすべて算用数字を使用し、単位 m, cm, mm, l, ml, kg, g, mg, μ g, %, °C, pH などとする。
 - (5) 図、表、写真などはすべて別紙とし、写真はトリミングする。説明文は一括して記載し和文、英文を問わず Table 1., Fig. 2. などとする。英文が望ましい。原稿右欄外に挿入さるべき位置を明示する。とくに図・表は必ずタイプまたは楷書で清書し、誤りのないことを確認する。とくに、著者校正時、表中の数字の訂正をされないように願います。様式については本誌の図・表を参照する。
 - (6) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用箇所を本文中に入れる。その数は30までが望ましい。和文は楷書で、欧文はタイプする。
(例：山田^{1,3,7)}, 田中ら^{1,3-10)}によると)
雑誌の場合—著者名 (全員) : 題名、雑誌名
巻 : 最初頁~最終頁, 発行年
単行本の場合—著者名 (全員) : 題名, 書名, 編集者名, 版数, 巻数, 引用頁, 発行所, 出版地, 発行年
 - (7) 原稿を返却しないのでコピーを手元に残しオリジナルを書留で〒606 京都市左京区聖護院川原町 54 京大病院泌尿器科紀要編集部宛送付する。
 - (8) 投稿原稿は編集委員会においてその採否を決定し、それに従って編集部は原稿の訂正、書き直しまたは返却を指定する権限を保持する。
 - (9) 校正は初校を著者による責任校正とし、再校以降は編集部がおこなう。著者複数の場合校正責任者を投稿時指定する。
3. 掲 載
 - (1) 論文の掲載は採用順とする。迅速掲載には迅速掲載料を要する。
 - (2) 紙代、印刷費および最初 1 頁の組版費は編集部で負担する。残額を実費負担とし、請求は論文掲載誌発行後におこなう。論文の長さが超過した場合、超過料を別途に申し受ける。
 - (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機具の使用などにかんする研究論文については、掲載料を別途に申し受ける。
4. 別 刷

実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

編集委員	石 神 襄次	前 川 正信	宮 崎 重	新 谷 浩
	園 田 孝夫	友 吉 唯夫	吉 田 修(主 幹)	

泌尿器科紀要 第30巻 第8号 1984年8月25日 印刷 1984年8月31日 発行
 発行 吉 田 修 顧問 加 藤 篤 二 発行所 泌尿器科紀要刊行会
 〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 (075) 751-3327 (直通)
 印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入
